

抄録提出者用 体裁確認チェックシート

以下の項目を確認のうえ、抄録を提出してください。

演題採択委員

抄録作成上の注意事項

- ☐ 学会ホームページより抄録フォーマットをダウンロードし、書式を変更せずにて使用している。
(フォント:MS明朝、文字サイズ:9、余白:上下左右12.7mm、レイアウト:2段)
- ☐ 演題名には、特別な略語は使用していない
- ☐ 副演題は“－”マイナスまたはダッシュで挟んである
- ☐ 著者名は、筆頭著者と共同著者 5 名の計 6 名以内
- ☐ 筆頭著者の前に“○”がある
- ☐ 著者名の後に所属の番号(片括弧)を上付き(文字飾り)にして記載してある
共同著者が他職種の場合、括弧内に 職名を略語で氏名の後に記載してある
例)医師:(MD) 理学療法士:(PT) 言語聴覚士:(ST) 看護師:(NS)
※職種が作業療法士の場合は 職名の記載は不要です
- ☐ 3 つの「キーワード」を記載してある
- ☐ 使用されているキーワードはOT協会HPの会員向け情報学術・研究作業療法キーワード集にあるものか
https://www.jaot.or.jp/academic_journal/key-word/

抄録本文

- ☐ 文字数1500字以内
- ☐ 図表なし
- ☐ 略語を用いる場合は、本文中ははじめに必ず完全な語を書き その後に「(以下○○)」と略語を使用している
- ☐ 本文内の小見出しは、【はじめに】【事例紹介】【評価】【目標】【経過】【最終評価】【考察】など、両端に【】をつけて囲んである
- ☐ 句読点は「、(カンマ)」 「.(ピリオド)」で統一している
- ☐ 英数字(0～9、A～Z)は半角、それ以外は全て全角としている
- ☐ 特殊文字(丸数字、アラビア数字、単位記号、省略記号などの環境依存文字)は文字化けの原因となるため使用できません。半角英数で代用して下さい。(例:①→1)、*₀ km IV →アイIとブイVで記載

倫理規定/個人情報

- ☐ 本文に、対象者もしくは家族から発表(報告)の同意を得ていることを必ず記載している
- ☐ 個人の尊厳、人権の尊厳などの倫理的配慮を十分に行われている
- ☐ 大学、病院等の倫理審査委員会の審査を受けた場合はその旨を記載している
- ☐ 氏名A氏、Bさん等の記号情報、または対象者に置き換える、イニシャル(SH氏等)は使用しない
- ☐ 生年月日は記載しない
- ☐ 入院年月日は記載しない(必要に応じてX年、X-1年などを使用)
- ☐ 年齢は生活年齢を記述する。内容に影響を与えない場合には50代前半、60代半ば、70代後半など、年代で表記する
- ☐ 経過の記述は、「25歳時に結婚」「29歳時に発症」「31歳時に入院し3 カ月後に作業療法を開始」など、生活年齢と経過年数・月数・日数で表記する
- ☐ 職歴は、自動車販売、運送業、デパート勤務など、業種・職種で表記し、○○株式会社等の社名は記載しない
- ☐ 施設名は記述せず、総合病院、精神科病院、老人デイサービスセンター、老人保健施設等の領域分類、または精神療養病棟、回復期リハビリテーション病棟、訪問リハビリテーションなど、認可施設・指定サービス分類等の名称で表現する
- ☐ 県名・地名は、A県、B市など、記号化した表現を用いる

文章チェック

- ☐ 誤字・脱字がない
- ☐ 文章に問題がない